

『外国人を外国人と呼ばないまちづくり』

「WSIにほんごであそぼう！」を
通じて繋がった人と人 人と場所

特定非営利活動法人
小野市国際交流協会
副理事長 河嶋 栄里子





自己紹介

家業の旅行会社を通じて、幼少期より外国人とよく触れ合う。
30年前、結婚を機に夫の実家である兵庫県小野市に移住し4世代で暮らす。
姉妹都市訪問団受け入れを通じて小野市国際交流協会に参加、
日本語教室を通じて地域の外国人住民の存在を知る。
家業を手伝い子育てをしながらボランティアとして25年経過。
数年後、協会の理事になり、現在は協会事業のうち「日本語教室」「子ども日本語教室」「ふれあいキッズ」を主幹し、市内在住の外国人、とりわけ外国にルーツを持つ子どもと家族のサポートに努める。長年の人脈を活かし、市内小中学校での「国際理解授業」地域「人権学習会」など多文化共生活動を数多くコーディネート。

【現在】

小野市国際交流協会 副理事長、小野市教育委員会 教育委員

多文化共生マネージャー、入門・やさしい日本語 認定講師、保護司

すごいすと 兵庫県 選出 <https://sugoist.pref.hyogo.lg.jp/sugoist/kawashimaeriko/>



河嶋 栄里子

移住してきた外国人家族とうまく付き合うには？



小野市内

外国人を思うと積極的
的声をかけているそ
うです。

「個人的には、スーパーなどで見かける必要を感ずる声は、最初は、と顔をさかすかして、私が日本語の先生をやっていまして、相手もすぐ笑顔になります。そこで、これに任せているの。」「で、結婚先を交換して、写真と一緒に、それを手紙に送って、さあ、というのをずっとしています。さあ、というイベントや地域の行事に誘って、さあ、と誘って来ました。」

「今は小野市国際交流協会の副理事長をやっていますが、協会の活動としては主に日本語教室と料理教室、それから兵庫県立大学に勤めて、一緒にやっている外国人向けの演劇ワークショップには、心で、あそびほががあります。これは外国人住民同士でつながる場になれば、と始めました。行政の人や議員、民生委員にも来てもらって、外国人とのお

付き合いを肌感覚で分かってもらって、場になっています」

外国人支援に携わる
よくなったきっかけ

「両親が愛知県で旅行をやっていた。ホームステイのホストファミリーもして、子どもの頃から、いろいろな外国人と付き合っていました。30年前、結婚を機に夫の故郷の小野市に引っ越してきて、子どもたちにも私のような経験が大事なものか、と思って、いつか、小野市国際交流協会と出会いました。そこで日本語教室を手伝ううちに、アジアから働きに来ている人からいろいろな話を聞こうになりました。若い彼らと会社、スーパーだけの生活で、寂しいだろうと思つて、私も小野に来て、友達だもいないし、当時、インターネットもなかったから、ホームステイになりましたが、友だちが増え、行く場所が増えたら楽しくなりまし

国内の労働力不足を受け、政府は6月、これまでの技能実習制度を廃止し、人材確保を目的とした在留資格「特定技能」を創設する。特定技能1号は6月末時点で国内に約25万人、家族を帯同して来日する外国人労働者が今後、ますます増えたとみられ、地方でも多くの外国人家族が日本に暮らすことになる。私たちは新たに近所に加わった外国人とどう接していけばいいのか。小野市で国際交流支援に関わる河嶋栄里子さん(60)に聞いた。

（早本恵司）

接点を持って認め合おう / 真面目さよりやさしさで

「外国人が日本で暮らす上で、大きなハードルになるのは日本語と文化です。以前、インドネシアの人がたくさん住む地域で、コミュニティを布団が捨てられていたことがあり、地域の人がインドネシア人労働者を雇っている会社に苦情を言つた。会社が配給している布団は違つていて、日本人住民が捨てたものだと分かりました。きちんと話をしてみたら、外国人より日本人の方がマナーが悪いケースも多く伝わってきました。」

「技能実習などで日本にやって来る外国人は、来日前に必ず勉強会があつて、ごみの出し方も習います。そんなに大きな問題は出ていないのですが、中には、ごみ出しのルールが違つたのが原因です。地域で何かトラブルがあれば、まずはその地域の区長さんに苦情がいくと思うんですね。そこで区長さんが外国人と接点があれば、そんな大きな問題にはならない。そういう時に名前まで分からないだけでも、お互いに話がで

経験を通して見えてきたのは、

「外国人が日本で暮らす上で、大きなハードルになるのは日本語と文化です。以前、インドネシアの人がたくさん住む地域で、コミュニティを布団が捨てられていたことがあり、地域の人がインドネシア人労働者を雇っている会社に苦情を言つた。会社が配給している布団は違つていて、日本人住民が捨てたものだと分かりました。きちんと話をしてみたら、外国人より日本人の方がマナーが悪いケースも多く伝わってきました。」

「9月末時点で1万4881人います。国籍は半分以上がベトナム、次がインドネシア、その次が韓国、ミャンマー、最近ミャンマーの人が増えてきています。オールドカマーと言われるブラジル人や中国人は少なくなくなってきています。永住者も増えてきています。」「技術・人文知識・国際業務」で来たエンジニアが家族を呼び寄せる家庭が増えています。外国籍の子どもの数も増えています。私は教育委員をしていて、学校の先生、現場の先生とも情報交換するの。」「そのクラスはどれくらい外国人の子どもの数があるのか、分かります。それで、外国人の困りごと、先生の困りごと、保護者の困りごとを（行政や）どこかにつなげていっています。いろんな立場をやらせていただいているおかげで、それぞれの視座で外国人家族を見ることができ、的確なサポートにつなげたいと思っています。」

「見たい目がついていながら、怖いイメージを抱いて距離を置く人は多いと思います。隣に引っ越してきた人が日本人だったらどうでしょう。あいさつくらいで済ませよう。不安には思いませんが、人を育てよう。考えた環境が違つたら、日本人は当たり前のことを、みんな家族があつて、分らないから、ではなく、分らないから、というくらい認めよう。」「と話す。」

「日本に来た外国人の中で一番困っているのは、日本語を学ばずに来日した母親や子どもかなと思います。今は通訳ボランティアに頼っている状態です。住んでいる自治体や地域でつながる接点が大変です。日本は表面目には丁寧な言葉遣いですが、なかなか思ひがらで、真面目目にかしまつて話さず、苦しみを感じてしまいます。あいつをすする中で、こちらも『やさしい日本語』で接すれば理解が進み、打ち解けていけると思います。」

「多文化共生マネージャーという資格を取って、学校や地域、老人会などいろいろなところに呼ばれて活動させてもらっています。外国人には地域の祭りにも参加してもらい、彼らが外に出る機会を増やして、みんなが彼らのことを知る機会が増えるように呼びかけています。ダンスチームで参加して、地域を回って、偏見をなくしたいものか、とずっとも薄れていけばいい。外国人との交流を促すと、地域の区長さんなどもつながりた。」「と話してきます。今では地域の住民と外国人がそれぞれ交流会を開いて、お互い招待し合つたのになつていいます。」

「小野市では外国人との交流がたくさん開かれていますが、住民には変化がありましたか。」

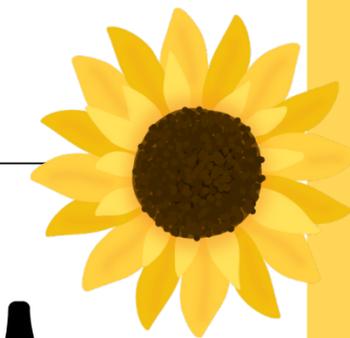
「小野市では外国人との交流がたくさん開かれていますが、住民には変化がありましたか。」

かわしま・えりこ 1964年愛知県生まれ。結婚を機に小野市に移住し、2007年から小野市国際交流協会にボランティアで参加。16年から副理事長、同市多文化共生マネージャー、市教育委員、保護司。

2024年11月3日
神戸新聞より



兵庫県小野市



総人口：46,847人

外国人：1,493人

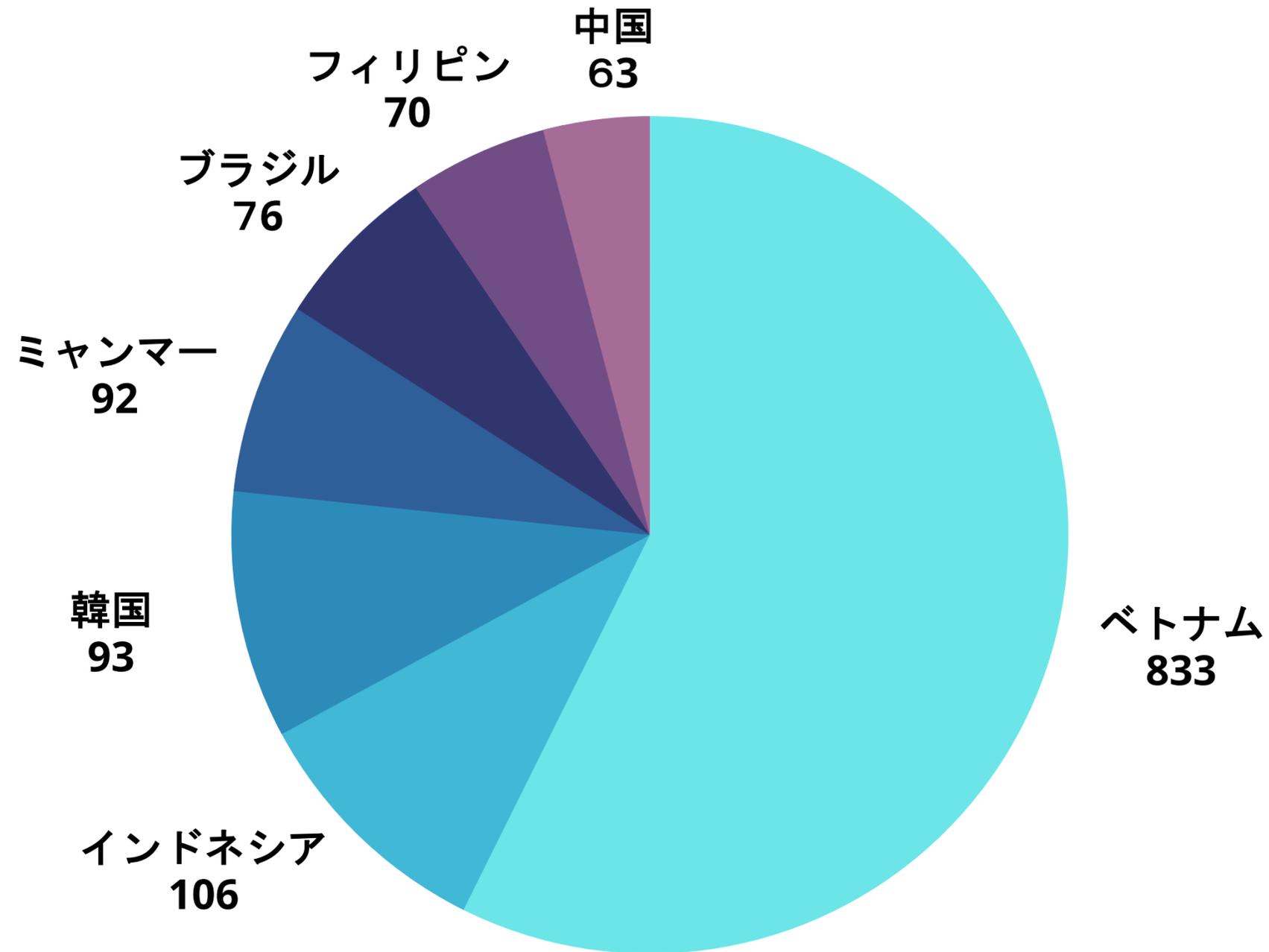
外国人割合：3.1%

(令和6年11月現在)



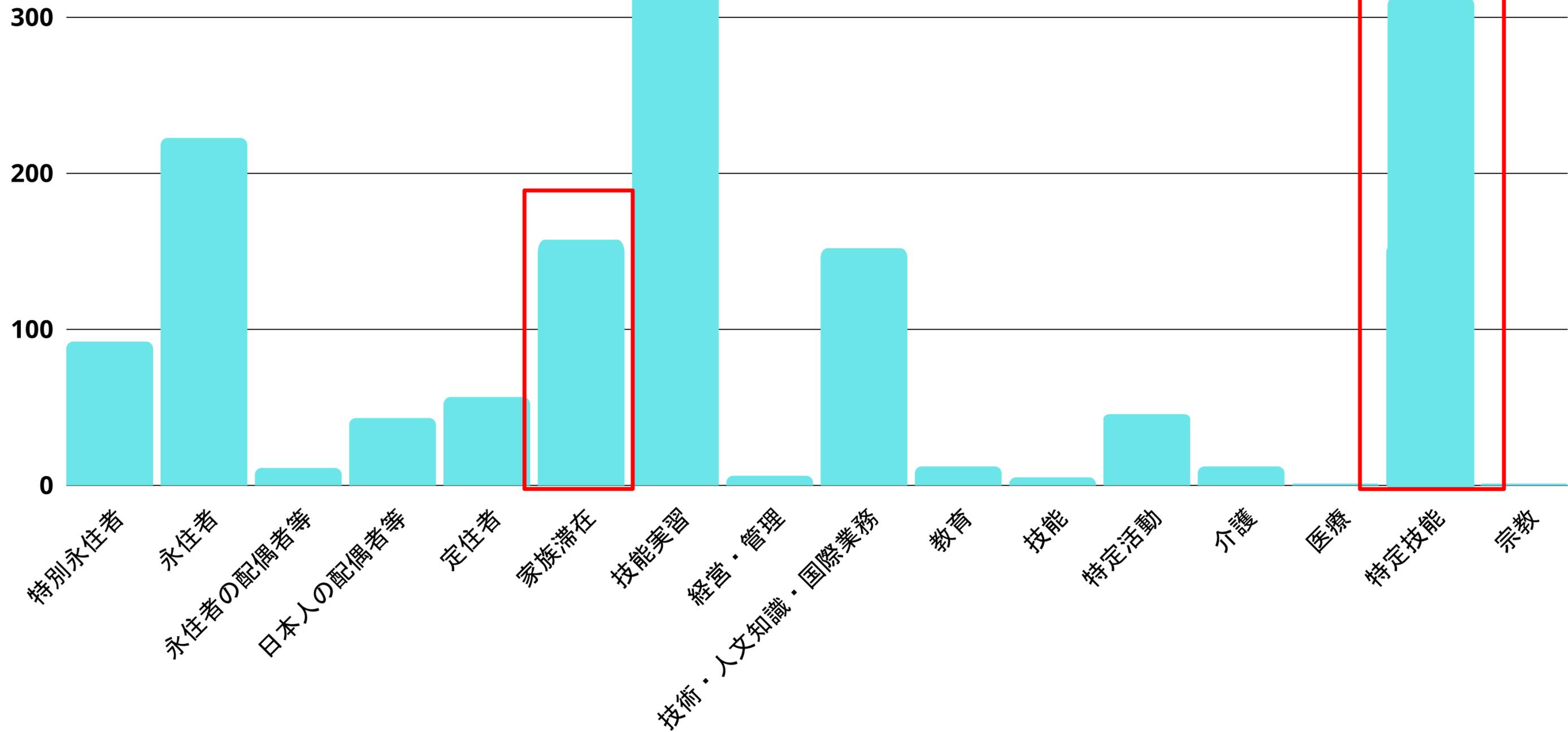


小野市の外国人 国籍別人数





小野市の外国人 在留資格





NPO法人 小野市国際交流協会

1973年

アメリカカリフォルニア州リンゼイ市と
姉妹都市提携
※ 2023年で50周年

2011年

NPO法人小野市国際交流協会として活動

現在

- 日本語教室
- 外国人相談
- 国際料理教室
- 日本文化紹介バスツアー
- WSにほんごであそぼう！

多文化共生活動に関する活動が増えてきた



特定非営利活動法人
小野市国際交流協会
Ono International Association



協会について
About us

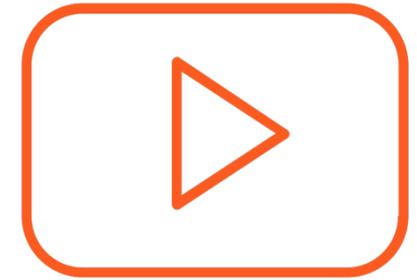
お知らせ
News

がいこくじん みな
外国人の皆さんへ
For foreigners

あなたの地域の
多文化共生に対する
課題は何ですか？



●● 「にほんごであそぼう」が始まったきっかけ



始動

2018年

主催

文化庁 日本劇団協議会 「やってみようプロジェクト」

制作

日本劇団協議会

協力

兵庫県立ピッコロ劇団（兵庫県立尼崎青少年創造劇場）
NPO法人 小野市国際交流協会
NPO法人 北播磨市民活動支援センター
（小野市うるおい交流館エクラ）

兵庫県立ピッコロ劇団 (兵庫県立尼崎青少年創造劇場)

劇団概要

全国初の県立劇団“兵庫県立ピッコロ劇団”は、
兵庫県立尼崎青少年創造劇場〈ピッコロシアター〉が
長年培ってきた人材育成事業の集大成として1994年
(平成6年)に創立された。

2009年度より日本の演劇界を牽引する劇作家・岩松了氏
を劇団代表に迎え、全国公募により選ばれた劇団員が、公
演活動をはじめ学校や地域での演劇指導・普及活動にも積
極的に取り組むなど“芸術文化立県ひょうご”を目指して、
日本全国から海外にまで幅広く活動を展開。



元ピッコロ劇団員
全回を通じたファシリテーター
本田千恵子さん
現在は劇団員 菅原ゆうきさん



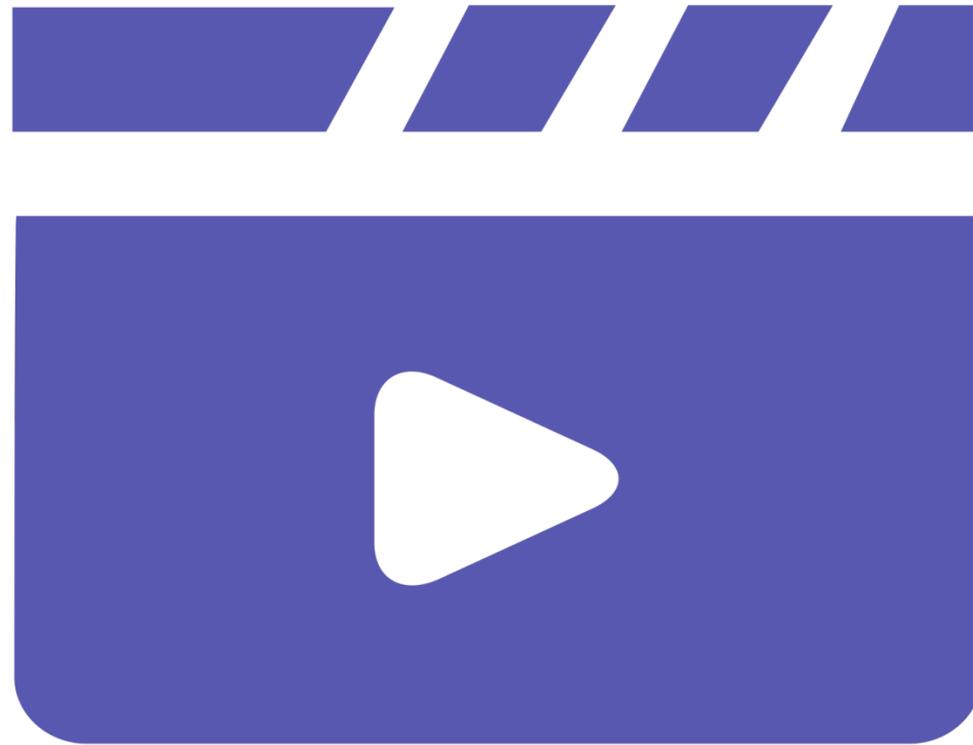
小野市うるおい交流館エクラ

場所





「にほんごであそぼう」活動紹介動画



にほんごであそぼう

NPO法人小野市国際交流協会

日本語教室では



《防災》 《ゴミ分別》 難しい内容にも挑戦

●●● 演劇ワークショップの効果



- 演劇ワークショップは言葉中心ではなく
身体を使ってコミュニケーションが取れる
違いはありながらともに楽しむことが可能
- プロの劇団員主導のワークショップは違う！
- 人前で日本語を話す成功体験を得て自信につながる
- 安心安全の楽しい場所だから人と人が繋がりやすい

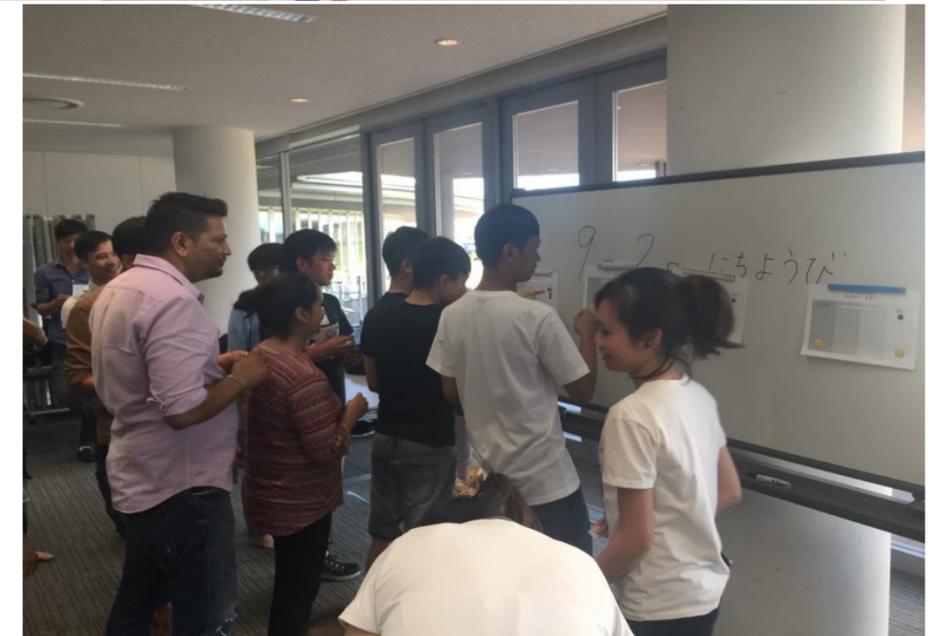
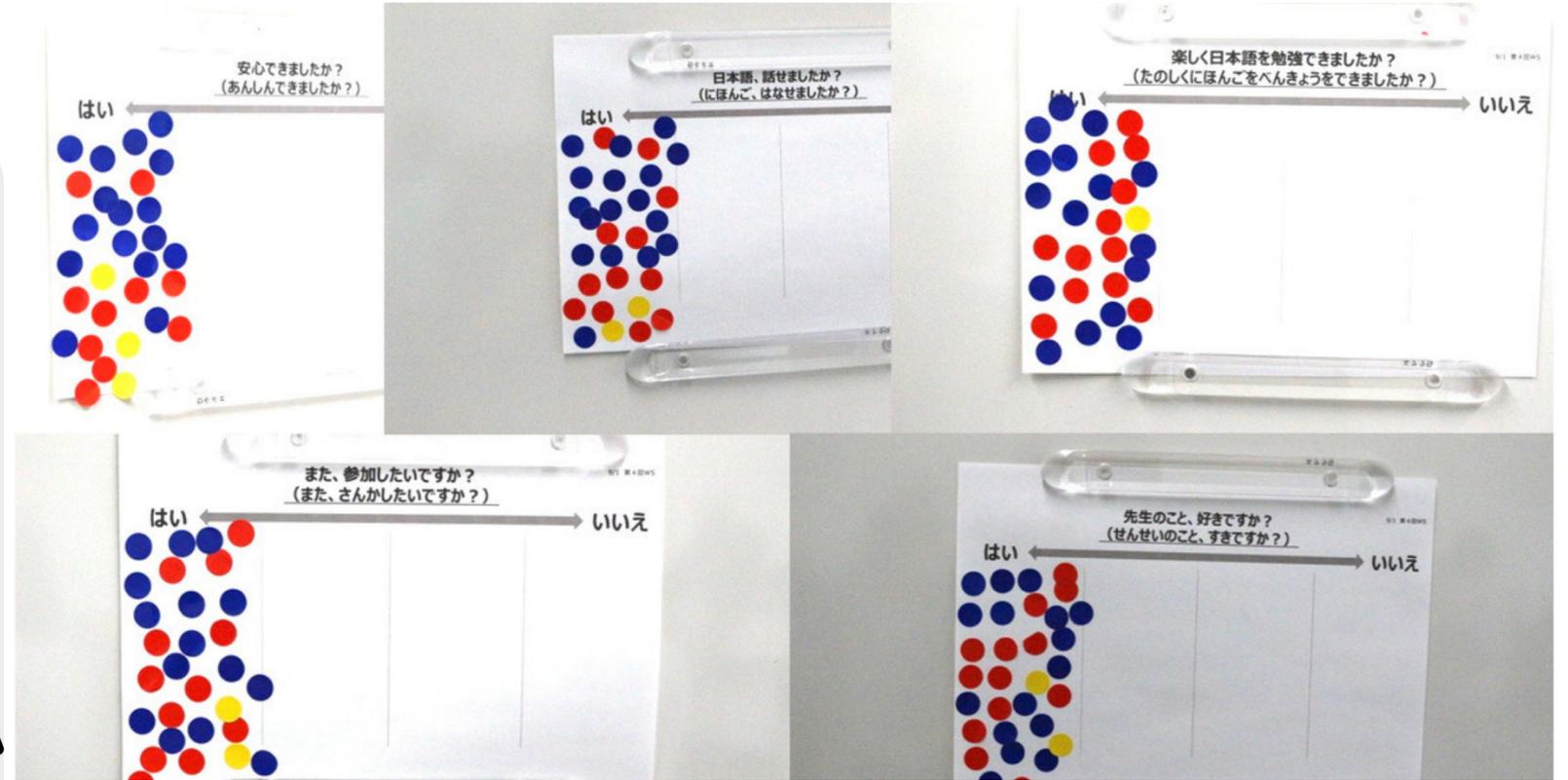


成果の検証（日本劇団協議会）

質問（一部抜粋）



- 楽しかったですか
- 日本語を話せましたか
- 楽しく日本語を勉強できましたか
- 安心できましたか
- 先生のこと、好きですか
- また、参加したいですか



●● 「にほんごであそぼう」で起こった変化

個人



1. ワークショップを通じて人と繋がったことで
「もっと人とつながりたい」と思うきっかけを創出
2. 行動範囲が広がった
(会社・家・買い物以外の場所が増えた)
3. 日本人と外国人、お互いの先入観をなくすことに成功

●● 「にほんごであそぼう」 で起こった変化

地域社会



1. 職場内でのコミュニケーションの活性化
2. 企業担当者と小野市国際交流協会の連携
3. 地域交流会へ発展 相互理解
コミュニティセンター主催の交流会
町主催の交流会
例) ごみステーションの掃除当番表動画



日本人とインドネシア人の
交流会

● ● コミュニティセンター主催の交流会 ①

やさしい日本語を使いましょう



しつもののれい

- どこからきたの？
- にほんのすきな食べ物のは？
- にほんにきた、リゆうは？
- にほんのよいところはなに？
- にほんにきて、おどろいたことは？
- にほんのともだちはいますか？
- にほんの、すきなばしょは？
- かぞくはなんにんですか？
- すきなことは、なに？
- いってみたいところはある？
- いつからにほんにすんでいるの？
- すきなあいどるはいますか？
- あなたのくにの、いいところは？
- じぶんのくににかえって、したいことは？
- なにかこまっていることはある？

3つのお願い

- ・人権に配慮した発言をしてください。
- ・テーブルのみなさんが発言できるようにしてください。
- ・ここで得た個人情報は、外部に持ち出さないでください。

ほんじつはさんかしていただき、ありがとうございます。

交流会をきっかけに

おにぎりの会 ⇒ ナシゴレンの会

● ● コミュニティセンター主催の交流会 ②



●●●「にほんごであそぼう」で起こった変化

行政



1. 行政の取り組みを直接説明することで理解
2. 災害が予想される地区で外国住民との交流会
を防災センターが主催で開催
3. 職員の参加により実際に彼らを肌感覚で知る
顔見知りの関係になり互いにハードルが低下

《繋がる》

ヒューマンライフグループ 子育て支援課 健康増進課 教育委員会

防災グループ 市民サービス課

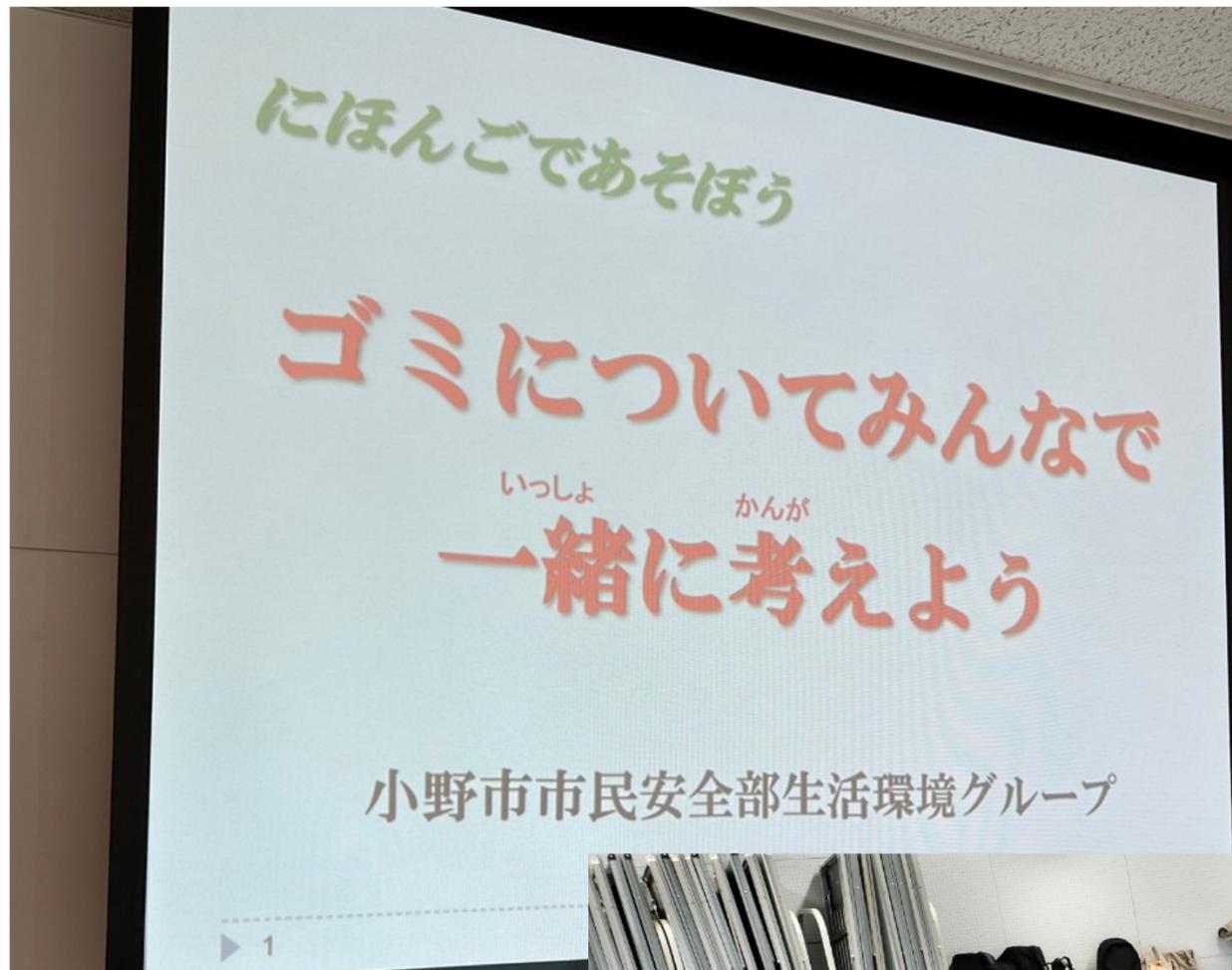
市議会議員 民生委員 主任児童委員



市役所職員からの
多言語された広報誌に
関する説明



日本人とベトナム人の
防災学習会



ゴミの回

●●● 集客で工夫したこと

- 日本語教室でのお知らせ
- 手渡しで言葉を添えて渡す
- 企業外国人担当者へ依頼
- 多く集まる場所の活用（業務スーパー等）
- 各国のしたわれている人からの配布（リーダー的存在の人への協力依頼）
- SNSの活用（協会 個人 外国人コミュニティ）

- 信頼できる家族や友人からの情報は
安心で受け入れやすい
- 一度訪れたことのある場所は行きやすい

にほんごきょうしつさんかしや
日本語教室参加者



ワークショップ にほんごで あそぼう!



えんげき わざ つが
演劇の 技を 使って みんなで
たのしく からだ うご
動かしします。
「やさしいにほんご」で遊ばしましょう!

い つ ▶ 令和6年7月20日 (土) 午後7:00~9:00
ば しょ おのし こうりゅうかん えくら だいかいぎしつ
場 所 ▶ 小野市うるおい交流館エクラ 大会議室

お かね ▶ いりません
もう しこみ
申 込 ▶ QRコードから



もうしこんでください

といあわ ほうじん おのしこくさいこうりゅうきょうかい
問合せ ▶ NPO法人 小野市国際交流協会

TEL : 0794-62-6763
E-mail: info@oia.gr.jp



文化庁委託事業
「令和6年度障害者等による文化芸術活動推進事業」やってみようプロジェクト
主催/文化庁・日本劇団協議会
制作/日本劇団協議会 www.gekidankyo.or.jp

協力/兵庫県立ピッコロ劇団、特定非営利活動法人 小野市国際交流協会、特定非営利活動法人 北播磨市民活動支援センター
※イベントでとった写真は、ホームページや広告、SNS (Facebook など) につかうことがあります。

●●● 後日 繋がりができました
ピッコロシアター（尼崎市） × 参加者



●●● 後日 別のイベントにも繋がりができました
うるおい交流館エクラ（小野市）×外国人住民

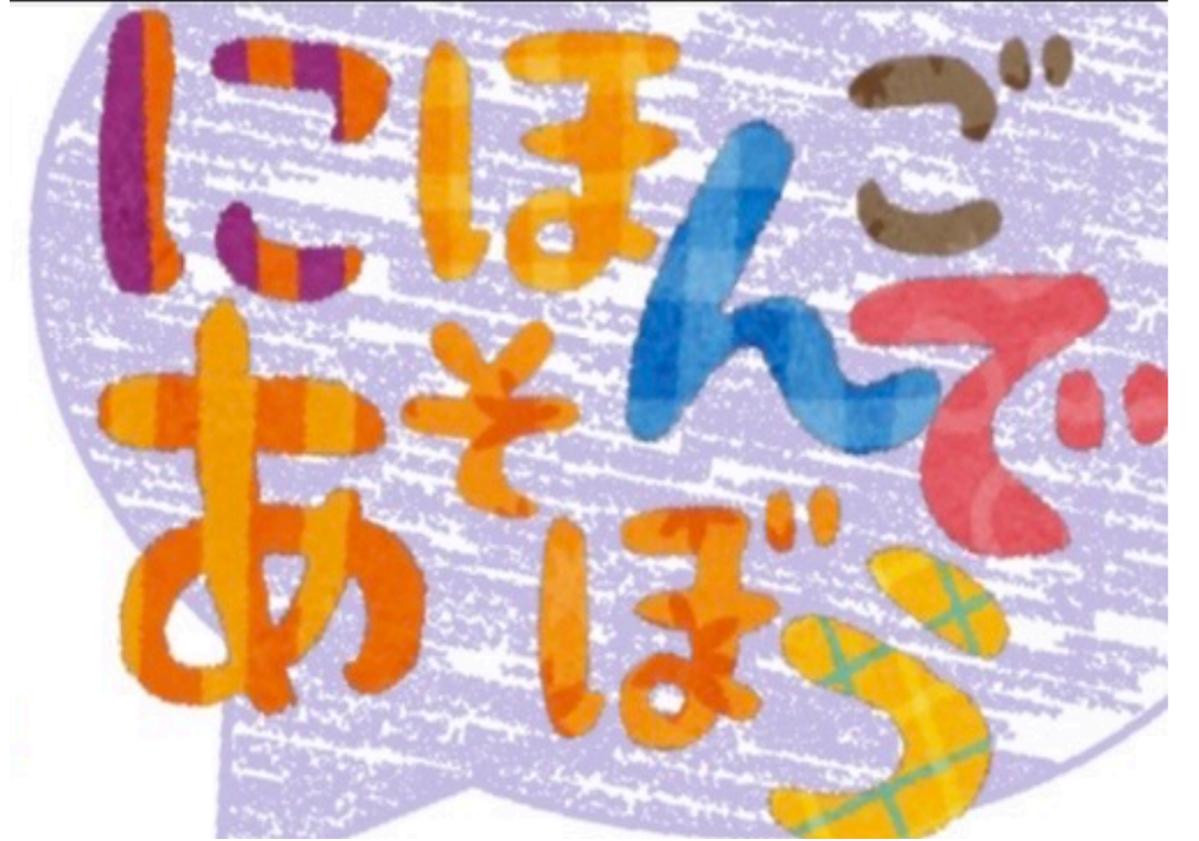




令和7年度

8年目

開催予定です！



●●● 開催が決定しましたら
ぜひ 遊びに来てください！！

